



## 平成 29 年度友の会総会報告

平成29年度の石川県輪島漆芸美術館友の会総会が6月25日(日)開催され、以下のとおり承認及び可決されました。

### 1 平成 28 年度 事業実績報告及び収支決算報告

#### (1) 事業実績報告

コンサー ト : 4月23日(土)

【美術館共催】 ラ・フォル・ジュルネ金沢 IN 輪島漆芸美術館  
“クラシックで感じる輪島の自然”

来場者 150 名

役 員 会 : 5月19日(木)

出席者 17 名

総 会 : 6月26日(日)

出席者 27 名

夏季研修旅行 : 7月27日(水) 加賀屋別邸松乃碧、金沢城公園「玉泉院丸庭園」、中村記念美術館  
(見学会) 参加者 43 名

ボランティア活動 : 7月～10月

輪島沈金業組合創立 100 周年記念展「彫りの道—気鋭の沈金—」、開館 25 周年記念特別展「漆椀の世界—時代椀と輪島塗椀—」開館期間中の展示室監視業務、特別展開会式来場者への呈茶、LED 設置作業など 協力者のべ 35 名

作 品 展 : 8月1日(月)～8月7日(日)

日本刺繍に魅せられて—打敷の製作と修復—

来場者 730 名

秋季研修旅行 : 11月17日(木)～11月19日(土)

～沖縄県の美術館・世界遺産探訪～

浦添市美術館(友の会交流会)、沖縄県立博物館、首里城、今帰仁城跡、美ら海水族館、中城城跡等

参加者 38 名

体験型講座 : 11月26日(土)・12月10日(土)

「マンダラ塗り絵教室」(講師:瀬戸厚子氏)

参加者のべ 62 名

お 茶 会 : 12月17日(土)

「クリスマス・イヴ茶会」

参加者 100 名

ワークショップ : 2月25日(土)

削って 磨いて 塗って 木工ワークショップ (講師:四十沢宏治・葉子氏)

参加者 18 名

友の会だより: 第78号(6.29)、第79号(1.25)発行

#### (2) 収支決算報告

##### 収入の部

##### 支出の部

区分	予算額(円)	摘要	区分	予算額(円)	摘要
会 費	670,000	2年会員会費含む(642名)	会議費	11,962	役員会、事務局会議茶菓子代
補助金	210,000	輪島市補助金	事務局費	112,684	消耗品・旅費・交際費
負担金	3,430,400	参加者負担金	事業費	4,099,562	夏季及び秋季研修旅行・茶会等
雑収入	4	預金利息	補助金	0	美術館イベント助成金
繰越金	9,422	前年度繰越金	会費繰越金	89,000	2年会員次年度会費繰越金
			繰越金	6,618	次年度繰越金
	4,319,826			4,319,826	

# 1 平成 29 年度 事業計画及び収支予算

## (1) 事業計画

コンサート	4月22日(土) いしかわ 金沢 風と緑の楽都音楽祭 2017 in 輪島漆芸美術館 “ベートーベンが輪島にやってきた!” 来場者 100名
作品展	5月26日(金)～30日(火) 三藤観映書作展 来場者 708名
夏季研修旅行 (見学会)	7月26日(水) (永平寺、福井郷土歴史博物館、福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館と町並復元散策など) 参加費 7,000円 *参加者の募集を開始しますので、詳細は別紙をご覧ください。
ボランティア活動	7～10月 展示室監視業務や漆の里広場 LED 設置作業など
お茶会	10月4日(木) 「一五夜茶会」(仮)
作品展	10月26日(木)～11月1日(水) 曼荼羅 点描画作品展(仮)
秋季研修旅行	11月8日(水)～11月10日(金) ～四国の歴史と文化を巡る旅～ (徳島・香川を中心に藍の館、勝瑞城館跡、香川県漆芸研究所、瀬戸内歴史民俗資料館、四国村、香川県立ミュージアム、栗林公園、松山城など) *能登空港利用 2泊3日
コンサート	
友の会だより	年3回発行(6月、9月、1月)

## (2) 収支予算

収入の部			支出の部		
区分	予算額(円)	摘要	区分	予算額(円)	摘要
会費	680,000	2年会員会費含む	会議費	20,000	役員会費
補助金	210,000	輪島市補助金	事務局費	140,000	消耗品・旅費・交際費
負担金	2,667,500	参加者負担金	事業費	3,334,200	夏季及び秋季研修旅行・茶会等
雑収入	82	預金利息	補助金	0	美術館イベント助成金
繰越金	6,618	前年度繰越金	会費繰越金	70,000	2年会員次年度会費繰越金
	3,564,200			3,564,200	

### ■ ボランティア活動にご協力をお願いします！！

7月8日(土)～9月4日(月)のテーマ展「ようこそ漆塗りの世界へー髹漆のイロハー」及び9月9日(土)～11月6日(月)の企画展「竹園自耕 没後50年記念ーその蒔絵と図案」展覧会会期中に、ボランティアで展示室監視をしていただける方、また漆の里広場のLED設置・撤収作業をお手伝いいただける方を募集します。

ご協力いただける方は、事務局までご連絡下さいますようお願い致します。



### ■ 刊行物の送付について



友の会や美術館から刊行物(友の会だより、美術館だより、展覧会及びイベント案内など)の郵送をおこなっておりますが、刊行内容は美術館ホームページにすべて掲載されておりますので、ご送付が不要な場合は事務局までご連絡下さい。

(裏面もご覧ください。)

# 平成 28 年度活動報告

【美術館共催事業】 ラ・フォル・ジュルネ金沢 IN 輪島漆芸美術

“クラシックで感じる輪島の自然”

4月23日(土) 来場者150名



毎年ゴールデンウィークに開催されている「ラ・フォル・ジュルネ金沢」。「熱狂の日」とも訳されるこの音楽祭は、クラシック音楽を気軽に楽しめるイベントとして定着し、当館では、一足早くこの音楽祭を楽しんでいただこうと、4月23日(土)に藤原朋代さん(ヴァイオリン)、細川文さん(チェロ)、平尾祐紀子さん(ハープ)の3名をお迎えし、コンサートを開催しました。圧巻の演奏が続き、目を閉じて聴いていると、自然豊かな風景が目の前に広がっている感覚を覚え、素晴らしいコンサートになりました。

ボランティア活動 7月～10月

輪島沈金業組合創立100周年記念展「彫りの道一気鋭の沈金」、開館25周年記念特別展「漆椀の世界—時代椀と輪島塗椀—」開催期間中の展示室監視業務や、特別展開会式来場者への呈茶、LED設置作業などをのべ35名の方にお手伝いいただきました。

夏季研修旅行 7月27日(水)

参加者 43名

中村記念館 企画展「香を楽しむ道具たち」をメインに松乃碧・角偉三郎美術館の見学や金沢城公園「玉泉院丸庭園」を自由に散策しました。



作品展：日本刺繍に魅せられて—打敷の製作と修復—

8月1日(月)～8月7日(日)

期間中来場者730名

京都府、滋賀県のお寺の坊守(浄土真宗の住職の妻)による「刺繍の会」の皆様にご協力いただき鳳凰や雉が描かれた作品から、江戸時代後期の1810(文化7)年に作られた麒麟の打敷を修復したものまで、約20点を展示しました。

1日(月)、2日(火)には刺繍の会講師を務める柳生昌子氏、会員の竹村さゆき氏(石川県輪島漆芸美術館友の会会員)による花や鳥などの色鮮やかな刺繍の実演を行いました。真心の技、息遣いが伝わります。技術とセンスを活かしながら一針一針運び進める根気強さには漆芸と重なるものを感じました。繊細な技、作品の色使いの美しさに会場は終始華やかな空気に包まれました。



体験型講座：「マンダラ塗り絵教室」

11月26日(土)・12月10日(土)

参加者のべ62名



講師にカラーセラピスト、カラー心理スクールSSC認定講師の瀬戸厚子氏(友の会会員)をお招きし、友の会では初めてとなるカラーやセラピーを題材としたイベントを開催しました。Lesson1では、色の世界にふれ、色で表現する事自体がセラピーとなる事を知り、Lesson2では、講師の診断を元に再度「マンダラ塗り絵」に挑戦!!参加者からは、自分自身を見つめ直す機会となった、夢中になれて楽しかったなどの声が寄せられ、2回の講座で理解が深まり、色と心理とマンダラの融合の世界を味わう事が出来ました。

## 秋季研修旅行 「沖縄県の美術館・世界遺産探訪」

11月17日(木)～11月19日(土)

参加者 38 名

石川県輪島漆芸美術館開館 25 周年を記念し、世界遺産探訪のスペシャル企画で実施いたしました(研修先:浦添市美術館、首里城、中城城跡、美ら海水族館、今帰仁城・歴史文化センター、沖縄県立博物館)。盛夏のような天候にめぐまれ、美術鑑賞とともに文化、歴史、風上を学びながら本物にふれる感動を心いくまで味わうことが出来た 3 日間でした。



浦添市美術館訪問に際しては宮里館長・与座友の会理事長はじめ、多くの関係者の皆様の心温まる歓迎をいただき、20 年ぶりに友の会同志の交流を深めることができました。交流会では浦添市美術館友の会の方による、三線の披露、方言朗読などが催され、当館友の会からも「輪島朝市音頭」を踊り、終始楽しく語り合う事ができましたことは、何よりの喜びです。今後、研修、交流の成果を、両館発展のために大いに役立て、漆文化のすそ野を広げる交流を更に深める事が出来ますよう、努力して参りたいと思います。

## クリスマス・イヴ茶会

12月17日(土)

参加者 100 名

クリスマス時期に合わせてクリスマスの遊び心を散りばめた茶会を企画、実施しました。待合には雪だるまやリースの飾りにサンタクロースをあしらったちりめん飾り、美術館所蔵の飾り皿などを展示し、市内外から 100 名あまりの来館者をもてなしました。



呈茶席は銅鑼の音で開演となり、お茶室には臘梅・曙椿を生け、漆芸作家の木谷信熾氏の雪景色を描いた屏風を飾り、お道具にも十一代大樋長左エ門氏の茶碗のほか、サンタクロースが描かれたものなどを用い、クリスマスを感じながら、立礼式のお手前で一服を味わっていただきました。

点心席(交流会)では、ハンドベル倶楽部の児童によるハンドベル&トーンチャイムの演奏が披露され、とても和やかな雰囲気の中、参加者には抽選で漆塗の茶筌筒などのクリスマスプレゼントが贈られました。初めてとなるクリスマスをテーマとしたお茶会でしたが、凜としながらも和気藹々とした茶会となりました。



## 体験型講座：削って 磨いて 塗って 木工ワークショップ

2月25日(土) 参加者 18 名

この講座は昨年も開催し、好評につき第 2 弾の運びとなりました。講師は四十沢(あいざわ)木材工芸の四十沢宏治・葉子氏(友の会会員)です。

参加された児童からは「疲れたけど、すごいスプーンが出来た。」と歓声があがり、ほか皆さんも最初はどうなることかと悪戦苦闘されていましたが、最後には自分で作ったという満足感に満ちていました。



※ 友の会へのご意見・ご要望は、  
漆芸美術館へお願いします。

石川県輪島漆芸美術館友の会事務局

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地

TEL 0768-22-9788

FAX 0768-22-9789

<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>